

## 令和4年度 社会福祉法人 共生会 江戸川つむぎの家 事業計画書

### 【理念】

#### 1. 利用者の尊重

共生の精神に則り、利用者の人格を尊重し、利用者の立場に立ったサービスを提供します。

#### 2. 自立支援

利用者の持つ能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

#### 3. 安心・安全な生活

利用者や家族が安心・安全な暮らしができるように支援します。

#### 4. 地域との連携

地域住民又はその自発的な活動との連携及び協力を行う等の地域との交流に努め、地域の福祉サービスの拠点を目指します。

### 【運営の目的と基本方針等】

- ・児童福祉法、子どもの権利条約、児童憲章等の精神を理念として社会的養護を要する子どもたちを入所させて養護するほか、自立等のための援助を行う。
- ・4つのユニットにおいて、愛情をもった職員による安心・安全な生活を基本に丁寧な家庭的養育を行う。
- ・入所背景が複雑なため、心理ケアを通して子どもたちの心の安定等を図る。
- ・児童相談所と協働し、子どもとその家庭への支援やフレンドホームや養育家庭を積極的に活用する。
- ・地域支援として、ショートステイ・トワイライト事業、音楽療法を実施する。

- ・第三者評価や苦情解決第三者委員、外部監査等を通して透明性のある施設運営を行う。

#### <運営全般>

・新規2年目の施設のため、子どもの立場に立ったサービスを提供し、子どもたちが安心・安全な生活が出来るように今後も支援する。また、ショートステイ・トワイライトステイ事業等を通して地域に信頼される施設となる。

・新規職員が多いため、人権チェックシートや振り返り、面接、会議などを通して、人権意識の向上を行い、子ども支援を丁寧に行う。

#### <研修・人材育成>

・今年度も全職員が1つ以上の研修に参加をすると共に園主催の外部講師を招いた研修や法人研修等に参加をする。

・ベテラン職員によるOJTと幼少児童対象の養育ハンドブックを少しずつ作成していく。

#### <その他>

・コロナ感染防止対策の徹底と安定した事業継続

生活環境（手洗い、消毒、換気等）と労働環境への配慮を行いつつ、各関係機関との連携を行う。また、今年度もZOOM活用し、会議や研修を行う。